

会報 けやき会 2020

埼玉大学教養学部同窓会だより Vol.18



JICA青年海外協力隊 原さつき氏

エチオピアで 井戸を掘る!

特別寄稿

教養学部 国際関係論 2013年卒

■ご挨拶

はじめまして。JICA海外協力隊のボランティアの原さつきと申します。

2009年に埼玉大学に入學し、現在はJICA海外協力隊として、エチオピアという国でロープポンプ（写真参照）という簡易井戸の普及、衛生状況の改善のために活動しています。ロープポンプは、ハンドピストンが水を持ち上げる

2009年に埼玉大学に入學し、現在はJICA海外協力隊として、エチオピアという国でロープポンプ（写真参照）という簡易井戸の普及、衛生状況の改善のために活動しています。ロープポンプは、ハンドピストンが水を持ち上げる

■エチオピアと活動のご紹介

【参加動機】

学生時代から「海外で働きたい」「貧しい人のために何かしたい」と漠然と思っていた。そのため在学中はグローバルな人材を育てることを目的としたStudy Youth(GY)というプログ



ロープポンプ

という仕組みになっています。穴を掘っただけの手掘り井戸と比べてゴミが入りにくく、子どもが落ちる危険性が少ない、比較的安価（2万円程度）であるといった点が特徴です。



首都（アディスアベバ）の様子

ラムに参加して英語力を伸ばし、アメリカへ10か月間の交換留学に行きました。また、国際開発の講義を受け、途上国の展望や課題についても学びました。講義で「これからの時代を引っ張るのはアフリカだ」という話を聞き、実際にアフリカに住んでみたいと思うようになりました。

就職活動中、途上国で短期インターシップをしたのですが、ITによるサービスを通じて暮らしがよくなっている様子を目にし、卒業後はITビジネスに携わる企業に就職しました。

仕事に慣れてきたころ、熱意をもって国際開発を行う人々に出会い、「私もこの人たちのようになりたい」とJICA海外協力隊に参加しました。

- 19年度けやき会 活動計画**
(19年度総会 第3号議案・抜粋)
- 1 総会等の開催
(2019年6月29日 総会・講演会・懇親会)
 - 2 教養学部教育研究支援金
(毎年10万円)
 - 3 学生顕彰「けやき賞」
(本年度より新設、計10万円 井上直美さん・富塚祐さん)
 - 4 大学寄附講座の開催
(講師は学部卒業生が担当。社会と世界を知る実践的な講義)
 - 5 学部父母等懇談会への出席
と同窓会の紹介
 - 6 ホームページによる情報発信
 - 7 会報「けやき会」の発行
 - 8 新入生向けの入会パンフレット作製
 - 9 会費納入促進による財政基盤の安定化
(生涯会費3万円、5学部共通)
 - 10 就職支援活動
(学部や大学と連携した就職活動支援。同窓生による就職支援・キャリア講座「就活ゼミ」を後援、協力する。)

- 19年度役員名簿**
(19年度総会 第5号議案)
- 【会長】 岡田 道程 (教養8、76哲思)
- 【副会長】 石田 義明 (教養7、75国関)
- 吉野 晃 (教養12、80文人)
- 萬年 拓郎 (教養17、85国関)
- 【常任理事】 関根 増男 (教養1、69文人)
- 飯塚 好 (教養5、73文人)
- 足立 創 (教養8、76歴史)
- 兼子 順 (教養9、77日文)
- 飯沼 麻儀 (教養17、85現社)
- 堀江 誠 (教養13、81哲思)
- 中山 (高橋君江 (教養20、88地理)
- 島田 満 (教養22、90現社)
- 稲葉 雅美 (教養24、92哲思)
- 平野 友紀 (教養26、94現社)
- 石原 裕 (教養27、95国関)
- 榊木 誠 (教養2、70中化)
- ※榊木は大学同窓会会長兼務
- 11 同期会、専攻別・地域別同窓会への支援
- 12 常任理事会 (9、12、2、4月予定) 理事会 (6月) 開催
- その他大学同窓会の活動として
- 13 ホームカミングデーの協力
- 14 大学同窓会代議員総会出席
- 15 大学同窓会理事会出席
(2か月に1回開催)

「けやき会」ホームページを見てみよう!
同窓会の情報は、ホームページでもご覧ください。
『埼玉大学 けやき会』で検索できます。

QRコード

スマホならこちら↓

編集後記

エチオピアでの原氏のご活躍素晴らしいですね。世界各地・各分野で活躍する仲間の活動、これからもたくさん紹介したいと思います。ぜひ情報お寄せください。(堀江)

【理事】 山野清一郎 (文理13、65国文)

林野 宏 (文理13、65地理)

赤津 光一 (教養2、70独文)

井手 博 (教養3、71国関)

河野 (高須 真澄 (教養10、78歴史)

田口 美一 (教養13、81社シ)

中嶋 広国 (教養23、91社シ)

【監事】 酒井憲太郎 (教養2、70日文)

武井 尚 (教養2、70日文)

2020年度けやき会総会のお知らせ

2020年6月20日(土)午後2時～

会場: 埼玉大学 大学会館 講堂

記念講演: 中牧 弘允氏 (1970年教養学部文化人類学コース卒)

演題「暦から解く世界の動き」

講師紹介: 東京大学大学院博士課程修了 文化人類学者 宗教学者 国立民族学博物館・総合研究大学院大学名誉教授
吹田市立博物館館長 日本カレンダー暦文化振興協会理事長 千里文化財団理事長

PM 1:30 開場

PM 2:00 講演会 (中牧弘允氏) ※講演会は一般市民にも開放されます。

PM 3:30 けやき会総会 (会場: 第二食堂職員食堂)

PM 4:15 懇親会

※懇親会会費: 4,000円 (ただし、現役学生は無料)
※この後、二次会もあります (北浦和駅周辺予定)

多くの方の参加、お待ちしております!!



会報「けやき会」Vol.18
2020年4月1日発行 (年1回発行)

発行者: 埼玉大学けやき会 (埼玉大学 文理学部文学科・人文科、教養学部 / 大学院 文化科学研究科、人文社会科学研究科 同窓会)
会 長: 岡田 道程 編 集: 堀江 誠

埼玉大学けやき会事務局 〒338-0825 さいたま市桜区下大久保255番地 埼玉大学教育機構棟3F 埼玉大学同窓会事務局内
TEL/FAX : 048-858-9218 E-mail : info@keyakikai.net



壊されたレストラン

■活動場所からの撤退
もうひとつ印象に残る事件がありました。治安の問題により活動場所だったシダマから撤退したことです。きっかけはシダマに住んでいる人々が、これまでの県レベルの行政構造から州への格上げを希望した運動を行ったことです。州になると、税収やシダマ語の公用化など大きな自治権を持つことができます。



町の様子

とが重要だと学びました。



燃やされた車

この運動がエスカレートし、シダマ民族の若者がシダマでない民族に対し「お前たちは出ていけ」と攻撃をするようになりました。

エチオピアは80以上の民族が暮らす多民族国家で、それぞれの民族が固有の言語や文化を持っています。シダマ民族が自分達のことを自分達で決めていくことはとても重要なことです。ただ、行政が機能しなくなったり、住民同士の関係がぎくしゃくしたりと、政治が暮らしに大きく影響すると実感しました。

■最後に

2020年の1月に活動が終了しますが、エチオピア



活動場所（水局）の同僚とその家族



水局の同僚と（右下が原氏）

アに住んでよかったと思えることがたくさんありました。

信頼できる同僚に出会えたこと、家族を大事にする文化や自給自足の豊かな暮らしなどです。



村の女性たちと

ろでのつながりもできました。一方で、エチオピアが抱える課題やエチオピア人の仕事への取り組み方など、日本との違いを感じました。そして活動を通じて、お金や物質の支援以上に人々とのつながりが重要だと学ぶことができました。



会報 けやき会2020

目次

特別寄稿	原 さつき氏	1
会長あいさつ		4
学部長あいさつ		5
同窓生から	峰崎 進氏	6
第一回けやき賞	佐々木亜希子氏	8
井上 直美氏		
現役生から	宮本 日向子氏	9
NEWS		11
ホームカミングデー		
けやき会の就活支援		13
19年度講演会報告		14
19年度総会報告		15
20年度総会お知らせ		16



支援&進路相談をしてくださいました。この「OB OG交流会」は今後、4/12(日)、7/12(日)、12/13(日)にも開催予定です。

3今後のビジョン

①OB OGによる就活支援
②OB OG交流会
③同窓会活動を、10年単位で未永く継続してもらう事です。

教養学部生、埼玉大生は非常にポテンシャルがある為、学生同士で協力し合う事ができれば、必ず志望進路を実現できます。具体的には、以下をイメージしています。

◆30代〜80代のOB OG
・OB OG訪問の受け入れ
・「就活ゼミ」活動への寄付
◆20代〜30代のOB OG
・「就活ゼミ」の実際の運営
・就活生への就活アドバイス

◆就活生

・自身の就活に全力で取り組む
・無事内定したら、下の世代の後輩の就活支援



交流会進行役の石澤



【石澤連絡先】
けやき会「就活ゼミ」
実行委員長 石澤 和也

(国際関係論専攻 2010年卒)
Email: kazuyaishizawa@gmail.com
TEL: 090-3640-4277
LINE ID: kazuyaishizawa

を構築したいです。
4みなさんへのお願い
最後に皆さんへのお願いです。
けやき会&就活ゼミにて、後輩への就活支援を10年単位で未永く継続してもらう為に、以下の3点のご協力をお願い申し上げます。
①何か協力できる事があれば、石澤へ遠慮なく、ご一報下さい。
②所属されている会社の人事部 採用部門への埼玉大生の採用働きかけ
③以下の、「就活ゼミ」銀行口座への活動費寄付
教養学部生を中心とした埼玉大生、卒業生の皆様、教養学部、埼玉大学の全てにメリットがあるように活動してまいります。10年単位で未永く、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

【OBOG訪問等ご協力をお願い】

企業・公共団体などで就職相談会、もしくは在学生のOB・OG訪問の際に、相談に乗っていただける方、ぜひ情報をお寄せください。
ご協力いただける方、当会報と同封の総会案内葉書の裏面のアンケートにてお申し出ください。または、「けやき会ホームページ」へメールでお知らせください。



【「就活ゼミ」活動に寄付のお願い】

この活動を支えるため皆さんの支援をお願いします！

銀行名：埼玉りそな銀行 北浦和西口支店
店番：349 科目：普通 口座番号：4534302
名義：埼玉大学教養学部同窓会 けやき会
(なまえ：サイタマダイガクキョウウオウガクブドウソウカイ)

※上記口座は、「就活ゼミ」専用の口座です。厳正に管理しながら後輩の為に、活用させて頂き、適時、けやき会として活動報告いたします。

2019年度 けやき会講演会報告

2019年6月29日(土) けやき会総会と同時に恒例の記念講演会も開催されました。

今回は、69年文人卒の渡辺欣雄氏(東京都立大学名誉教授)が講演を行い、多くの一般市民も参加されました。

【講演会概要】

風水思想は7世紀に百済から日本にもたらされました。以来、その思想が藤原京、平城京、平安京などの古代都市建設の環境アセスメントの知識として用いられたこと、また社寺・邸宅建設に先立ってのアセスメントや見立ての判断に用いられたことなど、氏が永年のフィールドワークで蓄積した豊富な資料を駆使し、今日の日本の景観に風水思想が与えた様々な影響を詳しく、かつ分かりやすく説いていただきました。この講演は一般市民にも開放され、当日はたくさんの市民の方もこの貴重な講演会に参加されました。



講演会 渡辺欣雄氏



本年4月より、埼玉大学教養学部長となるに当たり、けやき会の皆さまに一言ご挨拶すべく、筆を執りました。

私は1997年10月に埼玉大学に赴任しました。です、もう23年も教養学部で教えているわけで、「時の速さに驚く」という言葉にも月並み以上の実感があります。学部長のような役回りも仕方ないのかな、という気持ちでお引き受けしました。皆さんもよくご存知の通り、教養学部の先生方はユニークかつ自由な方が多いので、「やっていけるのかなあ」という不安もとい期待に満ちたスタートを切ったところです。

けやき会の理事の皆さまとは昔からお付き合いをさせていただいており、第二



学部長あいさつ
教養学部長 野中 進

代会長の武井さん、前会長の榎木さん、現会長の岡田さんを始め、じつに多くの方々にお世話になってきました。

なかでも印象深いのは、榎木さんと関根さん（事務局長）と始めた教養学部寄附講義「経済事情」でしうか。今ではもう、学部の看板科目の一つとなり、他学部からも多くの学生が受けにきています。



「後期の金曜三限」が定位置で、毎週、卒業生の方がいらして、大学での学びと実社会の結びつきについて、実体験に基づく、広い視野のお話をさせていただいています。

インターナショナルレジデンスは、留学生2名と日本人学生1名が3人用シェアユニットで共同生活をし、計84名の入居が可能です。今後、多様な価値観を持つ留学生と日本人学生が、日常生活での様々な交流を通して相互理解を深めることで、異文化適応など新たな可能性を開くことが期待されています。



1階に設けられた交流スペース



インターナショナルレジデンス外観

教養学部の専門科目「Int

世界の人々を結ぶ華曲の調べ
教養学部国際共修授業
Introduction to Japanese Culture

roduction to Japanese Culture」(コーディネーター：埼玉大学フェロー加藤基氏)は、協定校への留学を目指している学生と協定校からの留学生を主な対象としており国際共修授業として開講されています。

12月19日(木)の授業では、平成24年度文化庁文化交流使を務められ、東京2020競技大会招致活動や伊勢志摩サミットG7各国首脳陣への謁見演奏等で活躍されている榎戸二幸氏を講師にお招きし、「世界の人々を結ぶ華曲の調べ」と題した講義を開催しました。



講義では、華の歴史や組み立て方、生田流・山田流の違い等を説明いただいた後、約400年前に作曲さ

計報

れた華曲「六段の調べ」や、宮城道雄作曲の華曲「水の変態」等を演奏いただき、古典的・現代的な華曲を楽しみました。

ミニ同窓会報告

各地で開催された同窓会・ミニ同窓会の報告です！
みんな元気ですか？

地理学研究室

『菅野先生を囲む会』
地理研

「プレ・オリムピック!」
実施!!

去る2019年8月31日
(土)、稲葉さんの音頭で、

「プレ・オリムピック!」
と称して、

地理学研究室教授の菅

野先生を囲む会を実施

しました。

遠くは群馬県から2



名、関東に住む計8名が浦和駅西口の和食店に集まりました。2015年以来4年ぶりの開催で、各々近況報告を交え、いろいろな話で大いに盛り上がりしました。今回は、今年本番オリムピック後に実施予定です！
(中山 君江・88地理)

87年入学同期集合！

令和最初の夏、一九八七年入学の同期で集まりました。会場は同期Comyの店、西荻窪ソーヤカフェです。卒業年が前後する者も居るため、私たちは入学年で集まっています。コースも就職先も住まいもバラバラですが、会えばあの頃の愛称で呼び合う、気の置けない仲間たちです。
(稲葉 雅美・92哲思)



熊谷市日本最高気温 奪取記念同期会

7月23日に熊谷市が日本最高気温「41.1度」を記録したことで、熊谷市在住の海老原正一君(旧姓高橋)が幹事になり、交通の便の良い東京駅周辺で集合。家族の病気や、仕事などで数名の欠席があつたものの、8人が集まった。今回は、メールの拡散力を利用して、多くの同期に拡げたい。
(高橋 信義 77卒)



ミニ同窓会に 補助金を支援！

8名以上の同窓生の集まりにけやき会より1万円補助します。同期生や先生を囲む会など企画して、同窓生のネットワークを拡げましょう！
※補助金申請については事務局へメールでお問い合わせください。

「後期の金曜三限」が定位置で、毎週、卒業生の方がいらして、大学での学びと実社会の結びつきについて、実体験に基づく、広い視野のお話をさせていただいています。



うした中、先輩たちが就職活動をサポートしてくれるのは心強いことです。

けやき会が近年精力的に就職講座やOB・OG交流会、卒業生訪問などを組織してくださっていることは、学部としても大学としてもありがたい限りです。

以上、学部側の視点からけやき会とのお付き合いについてお話ししました。ただ、卒業生と教師のつながりにはもっと個人的なレベルもあります。

かつての教え子から時々メールや手紙をもらうのは嬉しいことで、教師稼業だけが味わる喜びでないかと思えます。そうした「個人ベース」のつながりも、年月を経て豊かに育てばよいと考えています。

私の授業のようにとりとめなくなりましたが、けやき会のますますのご発展を願っております。



2020年度けやき会総会 記念講演会



暦から解く世界の動き

「暦やカレンダーを単なる暦法ではなく、世界を映す鏡、あるいは世界の動向を解くツールとしてとらえ、古今東西の多様な文化や文明を比較するための有効な手段にしたいと考えています。」

講演：中牧 弘允 (なかまき ひろちか) 氏
(70年教養学部文化人類学コース卒)

東京大学大学院博士課程修了 文化人類学者 宗教学者
国立民族学博物館・総合研究大学院大学名誉教授
吹田市立博物館館長 日本カレンダー暦文化振興協会理事長 千里文化財団理事長

2020年6月20日(土)PM2:00~ 埼玉大学 大学会館講堂



春分から1年がはじまる
イラン暦



北朝鮮のカレンダー

私は2000年12月に活動弁士としてデビュー。全国各地の映画祭や地域、学校公演等、これまで約200作品の無声映画、100

現在、全国に十数名しかいない「活動写真弁士」がご存じでしょうか。昨年12月に公開された周防正行監督の映画『カツベン!』は、無声映画期に活躍した映画説明者「活動写真弁士」を描いた、笑いあり人情ありの傑作活劇でした。

ご覧になった方もいると思います。無声映画にライブで語りをつけるこの「活弁」は、古くから語り芸が定着していた日本独特の文化です。

19世紀末から20世紀初頭の各国の文学・文化をさまざまなかじりましたが、今活動弁士になって、その時代



活動弁士20周年
埼玉大学が
もたらしてくれた宝
佐々木 亜希子
(95年卒・イギリスコース)

0回以上の活弁公演に出演させて頂いています。

ただ、大学時代から「活動弁士」になろうと思っていたわけではありません。芸術、芸能、文学、哲学等が好きで、漠然と何か自分なりの表現を仕事にしたいという思いはありましたが、具体的ではありませんでした。

教養学部教養学科でイギリスコースを専修、当時の教養学部の特性を活用し、片っぱしから興味のある講座を受けていました。

イギリスコースの研究室に入り浸り、仏文、独文、日文、自由研究、哲学等他コースの部屋にもよくお邪魔しました。

5階資料室には青木啓子さんというマドンナがいらして、コースを越えた教授たちがよく青木さん目当てに集って酒を酌み交わして

おり（今はまったくそんな雰囲気ではないと思います）、なぜかよくそこに混じって勉強？させて頂いたものです。

その後埼玉に舞い戻り、NACK5のアナウンサーをしていたときに「活弁」に出会い傾倒。翌年のオーディションに合格し、弁士

のサイレント映画と日々向き合っているのですから不思議なものです。

しかし何よりの財産は、友人や先生たちとの繋がりで、今もラインでやり取りする同期、たまに集まってワイワイやる仲間、活弁を応援してくれる友人たち。お世話になった先生たちも時折鑑賞下さり、感謝に絶えません。

サークルは、「硬式テニスを楽しむ会」。通称「硬楽会」でした。多くのテニスサークルの中でも練習熱心な準体育会系でしたが、私は飲み会が中心、まじめにテニスをしたのは合宿くらいかもしれません。しかし、今でも先輩後輩と繋がっていて、こちらも埼玉大学がくれた大きな宝です。

大学時代にNHK浦和放送局でバイトしていたこともあり、卒業後は故郷NHK山形でニュース番組のアシスタントキャスターとして3年間勤めさせて頂きました。

その後埼玉に舞い戻り、NACK5のアナウンサーをしていたときに「活弁」に出会い傾倒。翌年のオーディションに合格し、弁士



生活がスタートします。

最初に「この芸能は教育や福祉の分野でも活きる!」と直感したとおり、現在、こどもたちへの活弁ワークショップや学校公演、視覚障害者も楽しめる映画音声ガイドなど、活弁を活かした幅広い仕事をさせて頂いています。『カツベン!』や『君の名は。』（新開誠監督）などの音声ガイドも手掛けました。

昨年12月には人生初の著書「カツベンっておもしろい!現代に生きるエンターテインメント『活弁』」（論創社）を上梓させて頂きました。

活動弁士になりたいきさつや映画史、これまでの活

動、「活弁」という話芸や「無声映画」の魅力を盛り込んでいますが、出版できたのも、埼玉大学教養学部の先輩である編集者志賀信夫さんのおかげです。

ヒッチコック作品の活弁を手がけるようになったのは卒論の担当教官新妻昭彦先生のアドバイスですし、小津安二郎縁の宿茅ヶ崎館で公演するようになったのは仏文の仲間たちがきっかけ。埼玉大学がくれた知識、経験、そしてご縁が、私を支えてくれています。古くから新しいエンターテインメント「活弁」、毎月シネマト新宿で上演していますのでぜひご体験ください。

るのではなく、「どんな本を読んでも、内容をどう解釈したか」や、新しい引き出しを提供してくれる祖父がいたおかげで、大学で日本の文化を学びたいと思う下地が形成されたのだと思う。

線を引いた時の感動たるや。その滑らかさと、インクの濃淡の美しさたるや。彼らも万年筆で原稿を書いたわけだ、と独りごちた。

そのうち、万年筆愛好家の集まる小さなイベントに参加する機会があった。年の近い人はいなかったけれど、そこにいた人々と話すのは、昔祖父と話した時の感覚に似ていてどこか懐かしかった。祖父の万年筆について話すと、親切にも修

理できる方を紹介してくれた。ことしの早秋、見事に万年筆は修理された。

祖父が私という人間の個性や趣味に与えた影響は、両親に負けずとも劣らないほど多いと思う。今大学でこうして日本の文学を学んでいることも少なからず祖父のお蔭だし、先述した祖父の万年筆も、それをきっかけに私の道楽の一つとなり、一度壊れてしまったものの、同好の士との縁の中で無事修理され、今こうして私が文章を書くに至っている。孫はおろか、子供を持つ日が来るかもわからないが、いつか私も祖父のように教養ある優しい人間になりたいと思う。

大学合格も、成人式も、講義で学んだ面白い話も、直接話すことがかなわない祖父。一緒にお酒を飲むのが夢だといつか言っていたが、それも叶わぬまま逝ってしまった。

50年以上先になることを祈るが、いつか天国で祖父に自慢話をしながら酌み交わしたい。



2020年5月20日（水）
大宮国際カントリークラブ（第1組 8時半スタート）
交通
川越線（埼京線）
指扇駅北口より
クラブバスで5分

第14回むつめゴルフ会

2006年に発足したむつめゴルフ会は全5学部卒業生、教職員の参加を得て今年で14回目。本年2020年のゴルフ会を下の要綱にて開催します。例年の10月は気候変動の影響で中止になる可能性があるのでリスクの少ない5月に変更しました。

今回は、本紙発行日の関係で参加申込に間に合いません。ご容赦ください。次回以降の情報は、左記のFACEBOOK等でご確認ください。（編集部）